

2021年3月期 第1四半期 決算説明会

富士フイルムホールディングス株式会社

2020年8月13日

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

2021年3月期 第1四半期 決算のポイント

■ 2021年3月期 第1四半期 業績

(億円)

	実績	対前年	新型コロナ影響
売上高	4,563	-790 (-14.8%)	-930
営業利益	204	-167 (-45.1%)	-240
株主帰属四半期純利益	275	+128 (+87.6%)	-170

- ✓ 全体では、新型コロナ流行拡大影響を大きく受け、減収・営業減益
- ✓ 当社株主帰属四半期純利益は、富士ゼロックス完全子会社化による非支配持分帰属損益改善などが寄与し、増益。

2021年3月期 連結業績予想

■ 2021年3月期 連結業績予想

(億円)

	業績予想	対前年	新型コロナ影響
売上高	22,000	-1,151 (-5.0%)	-2,200
営業利益	1,400	-466 (-25.0%)	-650
株主帰属当期純利益	1,200	-50 (-4.0%)	-450

✓年間配当金は、95円/株を予定

■ 次期中期経営計画

- ✓2022年3月期を初年度とする3カ年の中期経営計画を来年の春に公表
- ✓次期中期経営計画の骨子
 - ・ヘルスケア・高機能材料の成長加速
 - ・ドキュメント事業の新たな枠組みの中での世界展開
 - ・コロナ後の市場変化を見据えた一層の体質強化

新型コロナウイルス感染症に対する当社の取り組み

予防

- ✓米バイオテクノロジー企業Novavax社よりワクチン候補の原薬製造を受託。米政府より製造設備拡張を含めた拠出金約270億円。
- ✓環境清拭剤「Hydro Ag⁺」を医療現場・一般家庭に提供。



診断

- ✓唾液による迅速な新型コロナウイルスの検出を実現するPCR検査用試薬の販売開始
- ✓AI技術を活用した新型コロナ肺炎の診断支援技術開発を開始
- ✓肺炎診断などに使用する医療診断機器・材料の展開



治療

- ✓新型コロナ治療薬候補「アビガン[®]錠」
 - ・海外展開に向けてインド大手製薬企業Dr. Reddy's Laboratories社、及び世界的な医療物資・医薬品提供会社Global Response Aid社と提携。
- ✓「COVID-19 Therapeutics Accelerator」より治療薬のプロセス開発・製造を受託

当社グループは「トータルヘルスケアカンパニー」として、
予防・診断・治療プロセスを通じて
新型コロナ感染症対策に取り組みます。

2021年3月期第1四半期 業績 (2020年4月～6月)

(単位：億円)

	1Q				
	2020年3月期	2021年3月期	対2020年3月期	為替影響	対2020年3月期 為替影響除く
売上高	5,353 100.0%	4,563 100.0%	-790 -14.8%	-97	-693 -13.0%
営業利益	371 6.9%	204 4.5%	-167 -45.1%	-34	-133 -36.0%
税金等調整前 四半期純利益	264 4.9%	422 9.2%	158 +59.9%	-20	178 +67.6%
当社株主帰属 四半期純利益	147 2.7%	275 6.0%	128 +87.6%	-14	142 +97.2%
1株当たり 当社株主帰属 四半期純利益	35.82円	68.80円	32.98円	<その他増減要因 (対前年度)> 営業利益における 原材料価格影響：+10億円	
為替：米ドル	110円	108円	2円高		
：ユーロ	123円	119円	4円高		

セグメント別 連結売上高／営業利益

(単位：億円)

売上高	1Q		対前年度	為替影響	新型コロナ 影響
	2020年 3月期	2021年 3月期			
ヘルスケア	1,041	1,079	38 (+3.7%)	-22	-60
ヘルスケア&マテリアルズ	2,276	2,171	-105 (-4.6%)	-39	-230
ドキュメント	2,331	1,894	-437 (-18.7%)	-42	-440
イメージング	746	498	-248 (-33.2%)	-16	-260
合計	5,353	4,563	-790 (-14.8%)	-97	-930

*セグメント間取引消去後

(単位：億円)

営業利益	1Q		対前年度	為替影響	新型コロナ 影響
	2020年 3月期	2021年 3月期			
ヘルスケア	53	44	-9 (-16.7%)	-5	-30
ヘルスケア&マテリアルズ	189	180	-9 (-4.7%)	-9	-60
ドキュメント	217	129	-88 (-40.8%)	-18	-100
イメージング	45	-30	-75 (赤字化)	-7	-80
全社/連結調整	-80	-75	5 -	0	0
合計	371	204	-167 (-45.1%)	-34	-240

セグメント別 概況

(単位：億円)

■ ヘルスケア & マテリアルズ

売上高	対前年度	営業利益	対前年度
2,171	-105 (-4.6%)	180	-9 (-4.7%)

- ・メディカルシステムでは、新型コロナ影響により売上は減少したが、肺炎診断のための回診用X線撮影装置や携帯型超音波診断装置の販売が伸長。
- ・バイオCDMOでは、バイオ医薬品のプロセス開発受託および製造受託が好調に推移。
- ・ディスプレイ材料では、液晶パネル向けのTAC製品などの売上は減少するも、在宅勤務・学習向けに需要が高いタブレット用ドライフィルムの販売が好調、売上は対前年横ばいを維持。
- ・電子材料では、在宅勤務・在宅学習向けにタブレットなどの需要が高まったことから、ロジック向けを中心にCMPスラリーなどの販売が好調に推移し、売上が増加。
- ・グラフィックでは、イベントの中止・自粛により印刷需要が減少し、売上は減少。

- ・売上は、新型コロナ影響などにより全体では減少となるも、バイオCDMOが好調なヘルスケア領域は増収。マテリアルズ領域のうち、高機能材料分野は増収。
- ・営業利益は減益も、新型コロナ影響を除くと増益。

セグメント別 概況

(単位：億円)

■ ドキュメント ソリューション

売上高	対前年度	営業利益	対前年度
1,894	-437 (-18.7%)	129	-88 (-40.8%)

- ・オフィスプロダクト&プリンターでは、国内は大型商談の獲得などにより、複合機の販売台数・売上が共に増加。新型コロナ影響によるオフィス閉鎖により、複合機の稼働が落ちたことで、プリントボリュームは減少。
海外は、欧米向け輸出減少に加え、新型コロナ影響による営業活動の自粛や商談延期、オフィスの稼働低減などにより、販売台数、プリントボリューム共に減少。
一方で在宅勤務の浸透により、全国のセブン-イレブン店頭で設置された複合機を利用した「ネットプリント[®]サービス」などの需要が拡大。
- ・プロダクションサービスでは、新型コロナ影響による先行き不透明感から、投資が抑制され、販売台数が減少。
- ・ソリューション&サービスでは、全体の売上は減少するも、オフィスに届くファクス文書を自宅で確認が出来るペーパーレスファクスソリューションなどの販売が増加。

- ・売上は、新型コロナ影響に加え、アジア通貨安により減収。
- ・営業利益は減益も、新型コロナ影響を除くと増益。

セグメント別 概況

■ イメージング ソリューション

(単位：億円)

売上高	対前年度	営業利益	対前年度
498	-248 (-33.2%)	-30	-75 (赤字化)

- ・フォトイメージングでは、カラーペーパーの需要減に加え、新型コロナ影響による店舗の休業や外出規制により売上が減少。6月度単月では「instax mini 11」を中心に“チェキ”のセルスルーが米国、欧州主要国、中国で対前年増加。
- ・電子映像では、デジタルカメラ市場全体が厳しい状況であることに加え、新型コロナ影響により全体の売上は減少。高級コンパクト「FUJIFILM X100V」と、高速AFや高い動画性能を評価されているミラーレス「FUJIFILM X-T4」の販売は好調に推移。
- ・光学デバイスでは、イベント自粛の影響が大きい放送・シネマ用レンズの販売減や世界的な自動車需要減による車載レンズの販売減などによって、売上が減少。

- ・売上は、新型コロナ影響により、世界各国での外出規制や店舗の休業、各種イベントの自粛・中止などの影響を受けて、減収。
- ・営業利益は減益も、新型コロナ影響を除くと増益。

連結貸借対照表

(単位：億円)

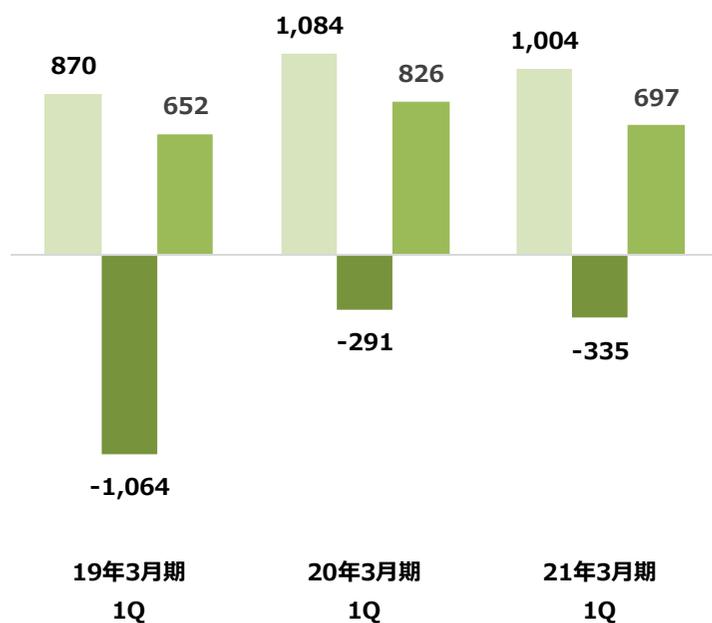
	19年 3月期末	20年 3月期末	21年3月期 6月末	対20年 3月期末		19年 3月期末	20年 3月期末	21年3月期 6月末	対20年 3月期末
現金 及び現金同等物	6,547	3,961	3,863	-98	長短社債 及び借入金	5,241	6,242	5,623	-619
受取債権	6,178	5,584	4,629	-955	支払債務	2,384	2,223	1,983	-240
棚卸資産	3,745	3,809	4,264	455	その他流動 固定負債	4,073	4,814	4,910	96
その他流動資産	839	1,538	1,660	122	負債計	11,698	13,279	12,516	-763
流動資産計	17,309	14,892	14,416	-476	株主資本計	20,370	19,533	19,879	346
有形固定資産	5,268	6,005	5,989	-16	非支配持分	2,079	405	427	22
営業権	6,555	6,872	6,869	-3	純資産計	22,449	19,938	20,306	368
その他固定資産	5,015	5,448	5,548	100	負債・純資産 合計	34,147	33,217	32,822	-395
固定資産計	16,838	18,325	18,406	81					
資産合計	34,147	33,217	32,822	-395					

(単位：円)

期末日 為替レート	19年 3月期末	20年 3月期末	21年3月期 6月末	対20年 3月期末
米ドル	111	109	108	1円高
ユーロ	125	120	121	1円安

キャッシュ・フロー

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
 - 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - フリー・キャッシュ・フロー（事業買収等除く）
- （単位：億円）



（単位：億円）

	19年3月期 1Q	20年3月期 1Q	21年3月期 1Q
四半期純利益	313	188	277
減価償却費	313	300	299
受取債権の増(-)減(+)	585	859	979
棚卸資産の増(-)減(+)	-293	-304	-455
営業債務の増(+)-減(-)	-75	-89	-166
その他	27	130	70
営業活動によるC F	870	1,084	1,004
設備投資	-148	-185	-230
ソフトウェアの購入	-38	-38	-38
投資有価証券の売却・購入等	-2	-33	-28
事業買収	-844	0	0
その他	-32	-35	-39
投資活動によるC F	-1,064	-291	-335
フリー・キャッシュ・フロー	-194	793	669
事業買収等を除くフリー・キャッシュ・フロー*	652	826	697

※フリー・キャッシュ・フローから、事業買収および投資有価証券等の売却・購入を控除しています。

2021年3月期第1四半期 決算説明会

2021年3月期 業績予想

2021年3月期 連結業績予想 (2020年8月13日時点)

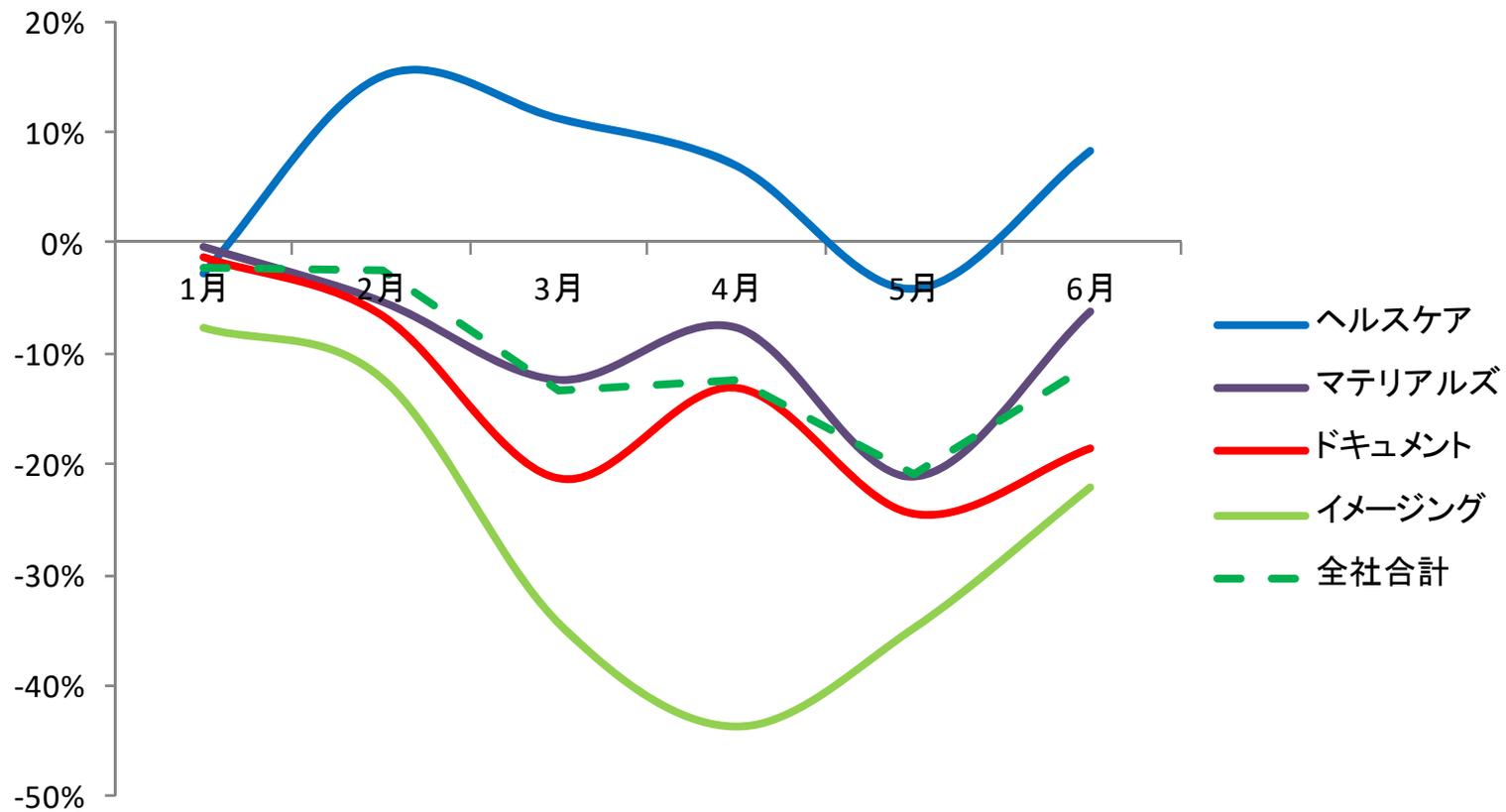
(単位：億円)

	2020年3月期	2021年3月期	対前年度	新型コロナ影響
売上高	23,151 100%	22,000 100%	-1,151 -5.0%	-2,200 -
営業利益	1,866 8.1%	1,400 6.4%	-466 -25.0%	-650 -
税金等調整前 当期純利益	1,731 7.5%	1,700 7.7%	-31 -1.8%	-650 -
当社株主帰属 当期純利益	1,250 5.4%	1,200 5.5%	-50 -4.0%	-450 -
1株当たり 当社株主帰属 当期純利益	306.18円	300.20円	-5.98円	-
ROE	6.3%	6.0%	-0.3%	-
為替：米ドル	109円	108円	1円高	-
：ユーロ	121円	118円	3円高	-
銀価格 (/kg)	57,000円	61,000円	+4,000円	-

* 2021年3月期 営業利益 為替感応度 米ドル：8億円 ユーロ：8億円

2021年3月期 連結業績予想 (参考資料)

2020年1月-6月度 セグメント別売上高前年同月増減 (%)



2021年3月期 セグメント別業績予想 (2020年8月13日時点)

(単位：億円)

売上高	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度		新型コロナ影響
ヘルスケア	5,041	5,350	309	(+6.1%)	-400
マテリアルズ	5,201	4,850	-351	(-6.7%)	-440
ヘルスケア&マテリアルズ	10,242	10,200	-42	(-0.4%)	-840
ドキュメント	9,583	8,950	-633	(-6.6%)	-810
イメージング	3,326	2,850	-476	(-14.3%)	-550
合計	23,151	22,000	-1,151	(-5.0%)	-2,200

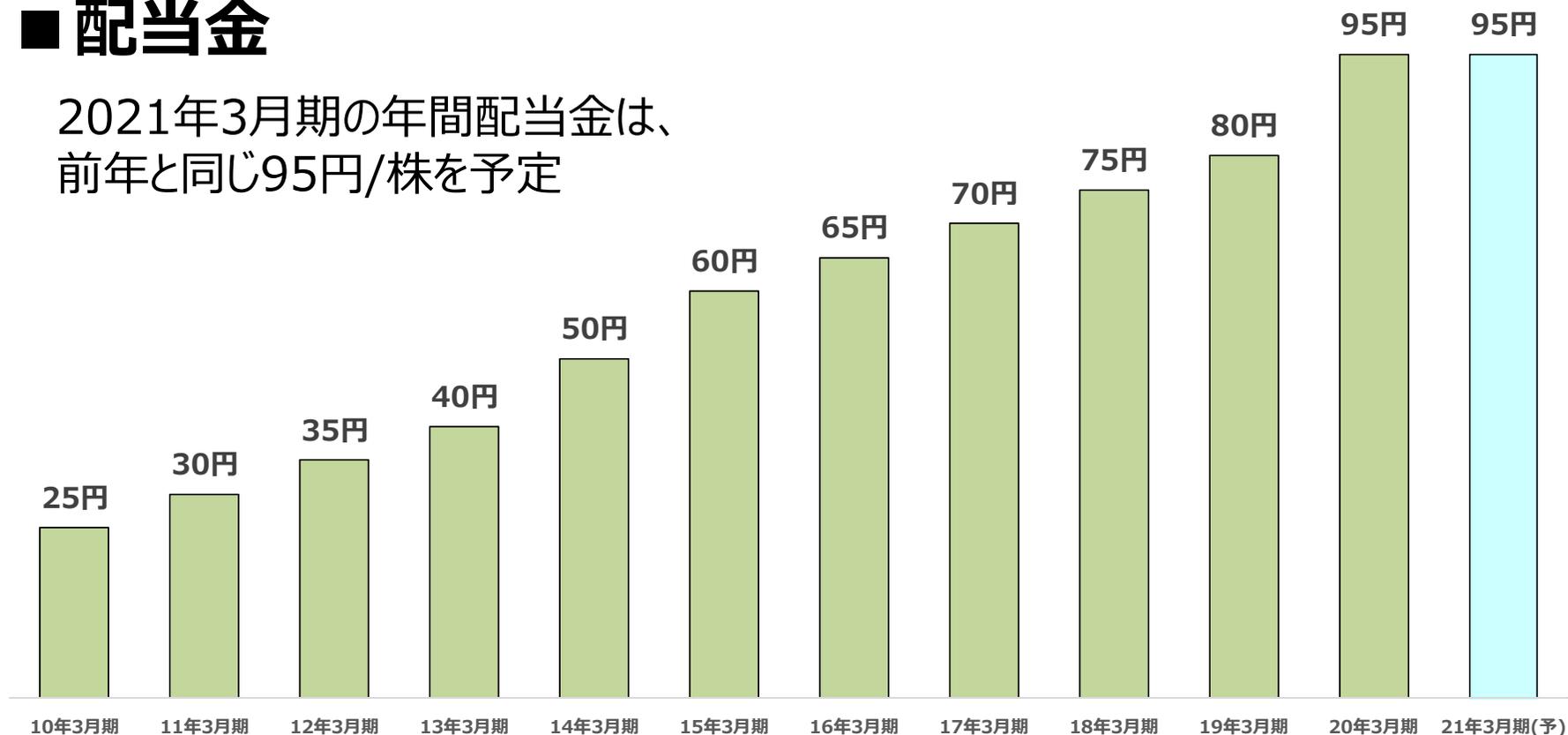
*セグメント間取引消去後

営業利益	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度		新型コロナ影響
ヘルスケア	331	420	89	(+27.0%)	-150
マテリアルズ	593	430	-163	(-27.5%)	-140
ヘルスケア&マテリアルズ	924	850	-74	(-8.0%)	-290
ドキュメント	1,050	800	-250	(-23.8%)	-210
イメージング	251	100	-151	(-60.1%)	-150
全社/連結調整	-359	-350	9	-	0
合計	1,866	1,400	-466	(-25.0%)	-650

株主還元

■ 配当金

2021年3月期の年間配当金は、
前年と同じ95円/株を予定



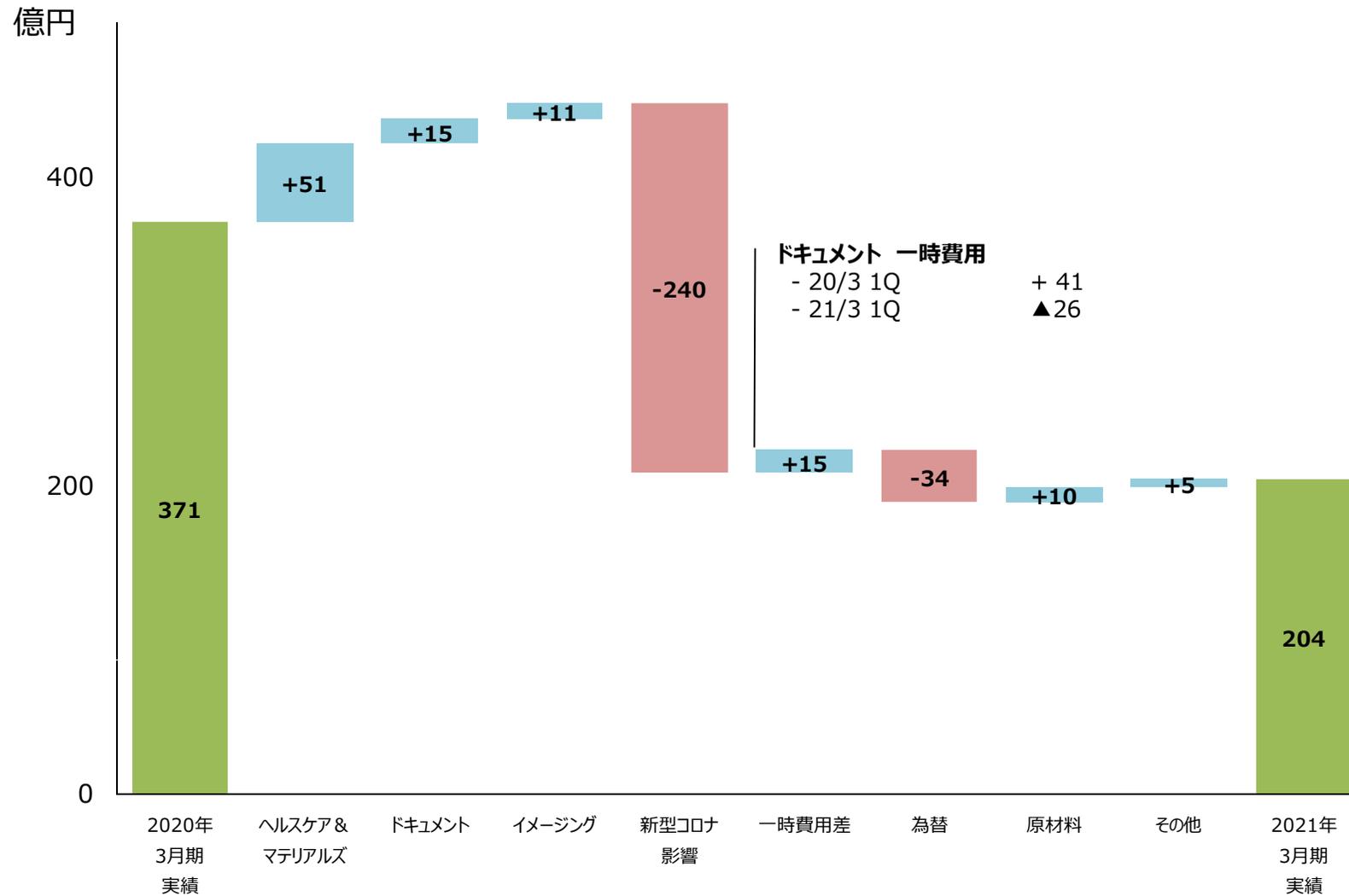
■ 自己株式取得

キャッシュフローを勘案し、株価の推移に応じて機動的に実施

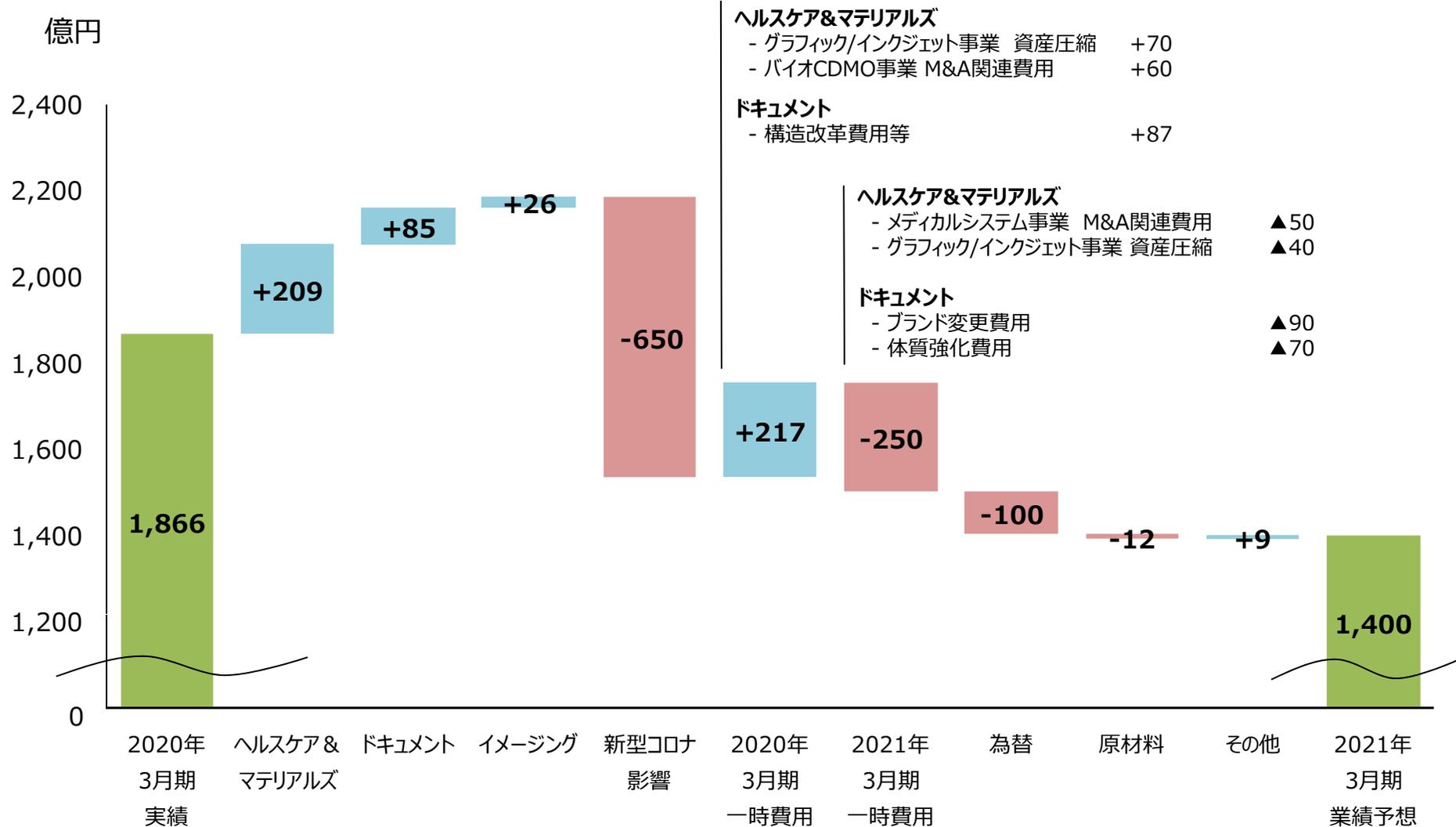
2021年3月期第1四半期 決算説明会

参考資料

営業利益増減分析(1Q実績 対前年)



営業利益増減分析(通期業績予想 対前年)



1Q 業績

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション

(単位：億円)

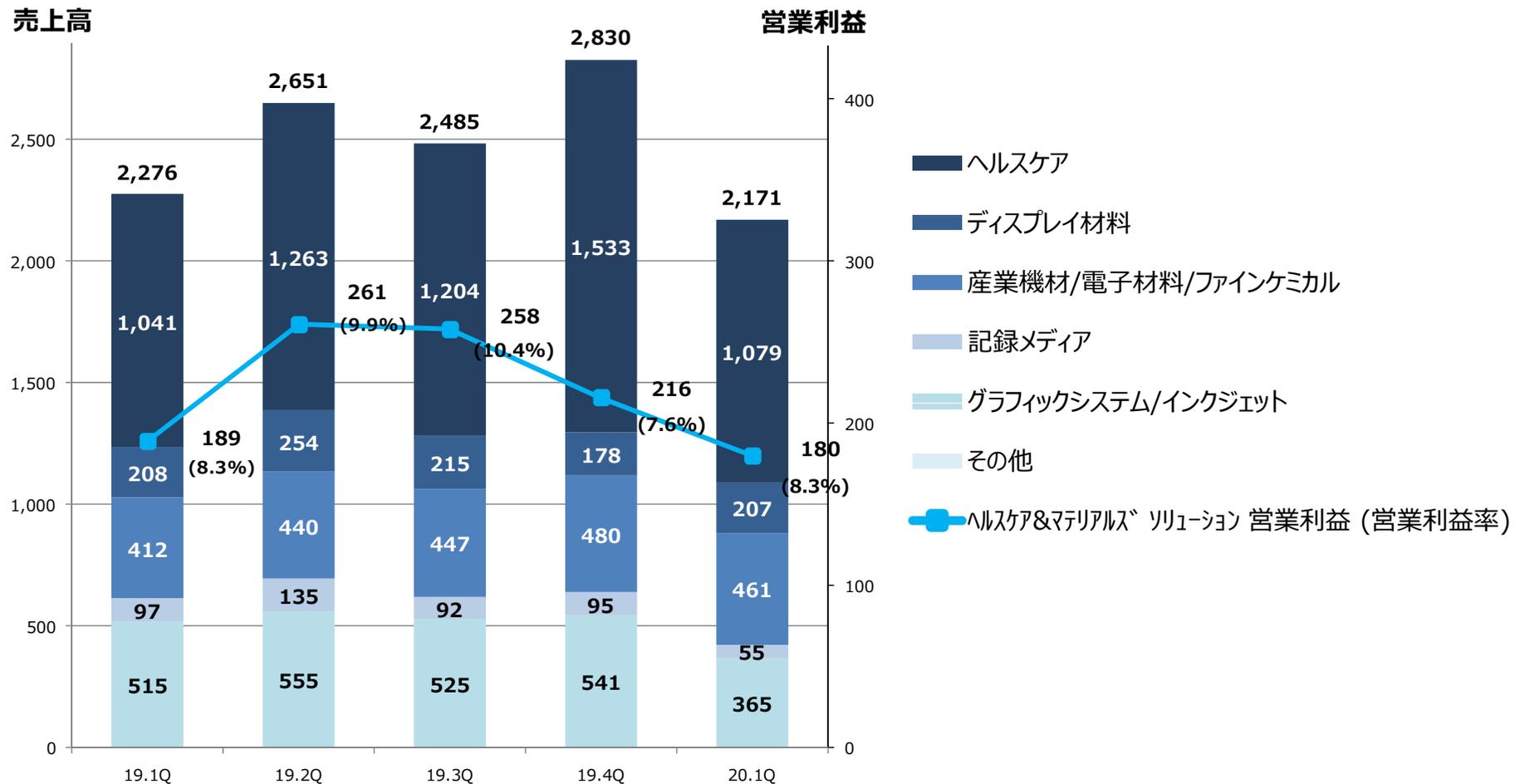
売上高	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	1,041	1,079	38 (+3.7%)	60 (+5.8%)
ディスプレイ材料	208	207	-1 (-0.2%)	-1 (-0.2%)
産業機材/電子材料 ファインケミカル	412	461	49 (+11.9%)	56 (+13.8%)
高機能材料	620	668	48 (+7.9%)	55 (+9.1%)
記録メディア	97	55	-42 (-43.5%)	-41 (-42.1%)
グラフィックシステム/インクジェット	515	365	-150 (-29.2%)	-143 (-27.6%)
その他	3	4	1	3
合計	2,276	2,171	-105 (-4.6%)	-66 (-2.9%)

*セグメント間取引消去後

営業利益 [営業利益率]	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
ヘルスケア	53 [5.1%]	44 [4.1%]	-9 (-16.7%)	-4 (-6.6%)
ヘルスケア&マテリアルズ	189 [8.3%]	180 [8.3%]	-9 (-4.7%)	0 (+0.2%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション (単位：億円)



1Q 業績

■ ドキュメント ソリューション

(単位：億円)

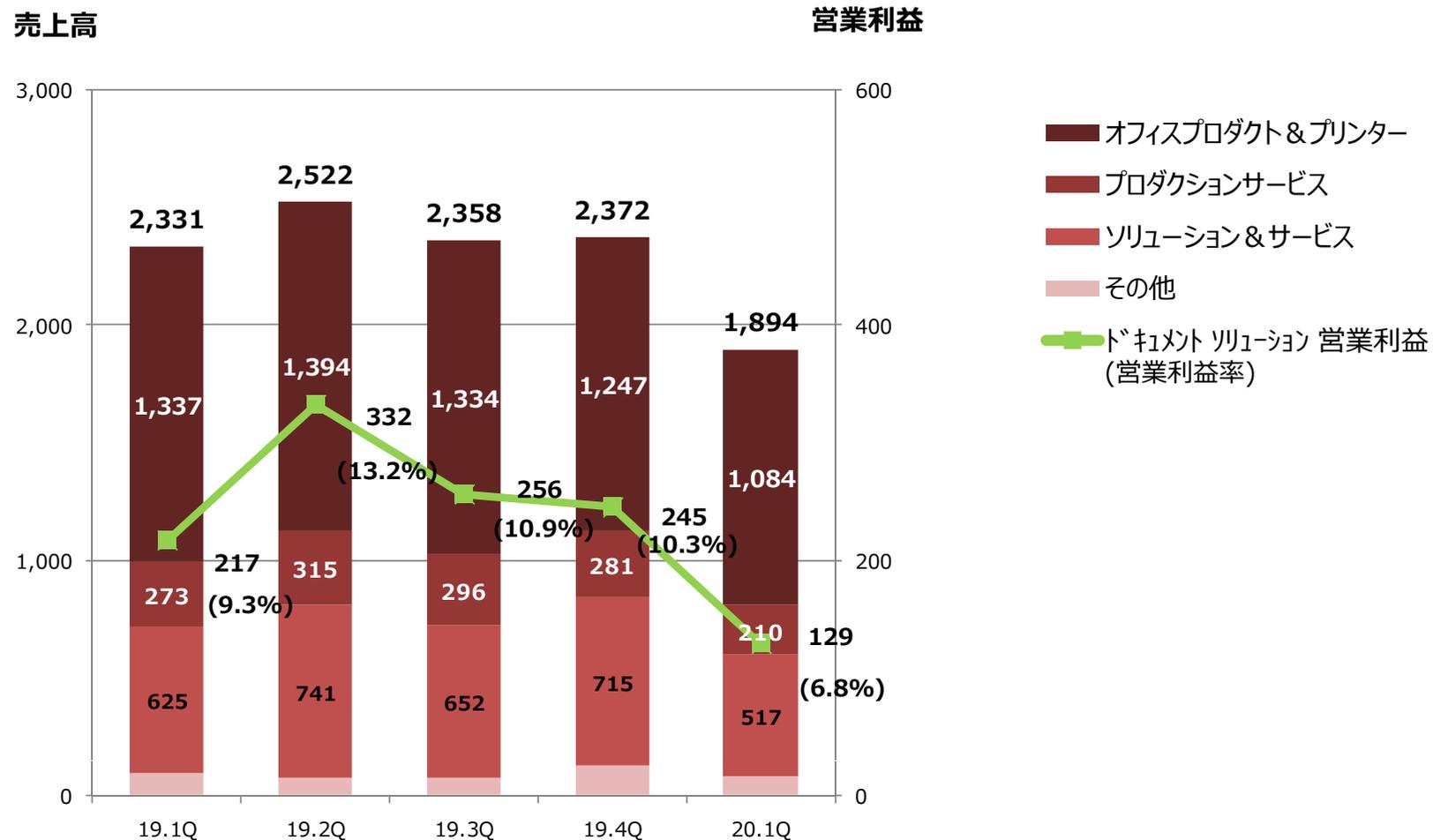
売上高	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
オフィスプリンター	288	234	-54 (-18.7%)	-49 (-16.9%)
オフィスプロダクト&プリンター	1,337	1,084	-253 (-18.9%)	-231 (-17.3%)
プロダクションサービス	273	210	-63 (-22.9%)	-57 (-20.7%)
ソリューション&サービス	625	517	-108 (-17.3%)	-97 (-15.5%)
その他	96	83	-13	-10
合計	2,331	1,894	-437 (-18.7%)	-395 (-17.0%)

*セグメント間取引消去後

営業利益 [営業利益率]	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
ドキュメント	217 [9.3%]	129 [6.8%]	-88 (-40.8%)	-70 (-32.7%)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ ドキュメント ソリューション (単位：億円)



1Q 業績

■ イメージング ソリューション

(単位：億円)

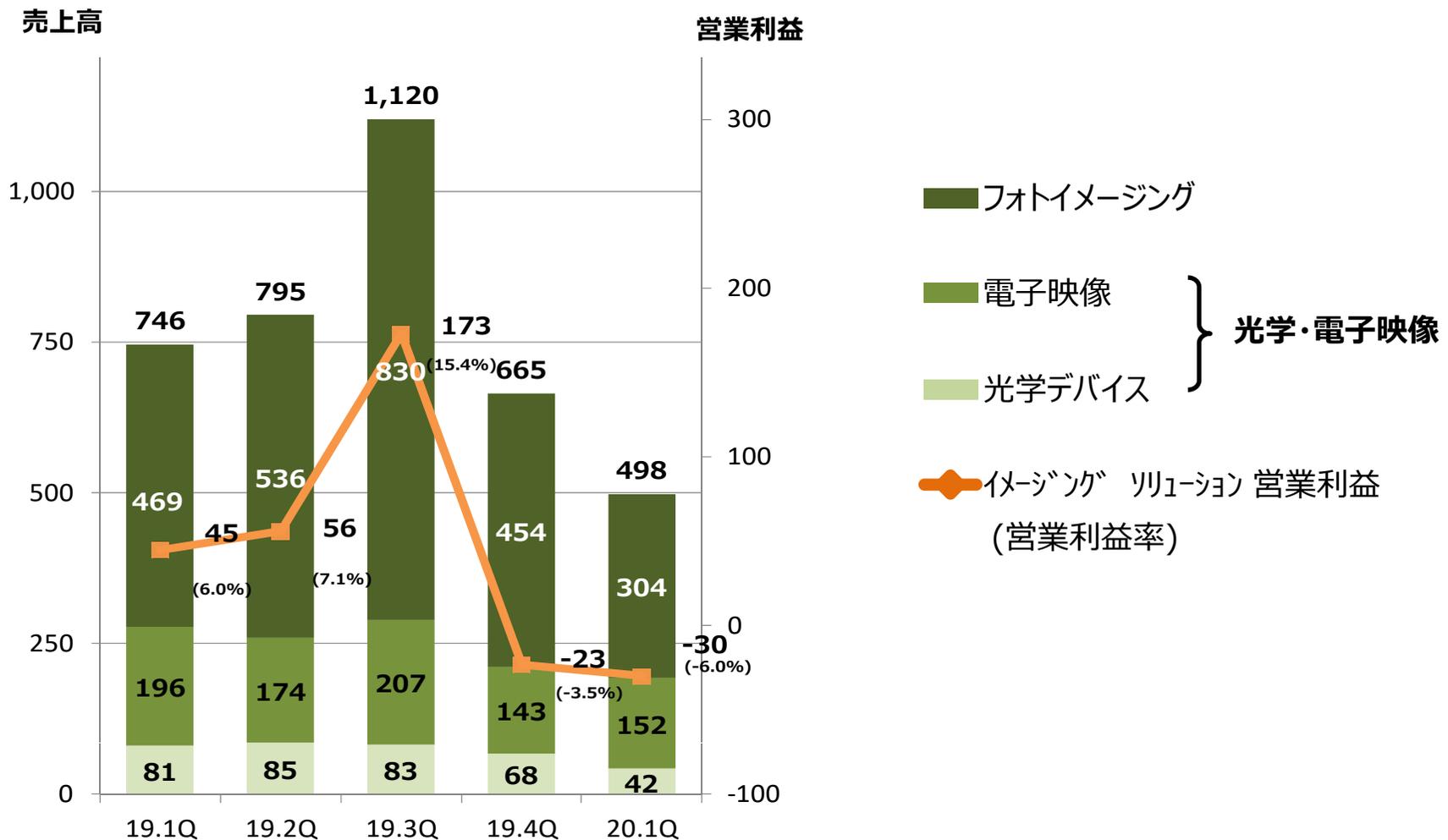
売上高	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
フォトイメージング	469	304	-165 (-35.1%)	-156 (-33.2%)
電子映像	196	152	-44 (-22.3%)	-38 (-19.0%)
光学デバイス	81	42	-39 (-48.8%)	-38 (-48.1%)
光学・電子映像	277	194	-83 (-30.1%)	-76 (-27.5%)
合計	746	498	-248 (-33.2%)	-232 (-31.1%)

*セグメント間取引消去後

営業利益 [営業利益率]	1Q			
	2020年 3月期	2021年 3月期	対前年度	為替影響除く
イメージング	45 [6.0%]	-30 [-6.0%]	-75 (赤字化)	-68 (赤字化)

セグメント別 四半期 売上高・営業利益 推移

■ イメージング ソリューション (単位：億円)



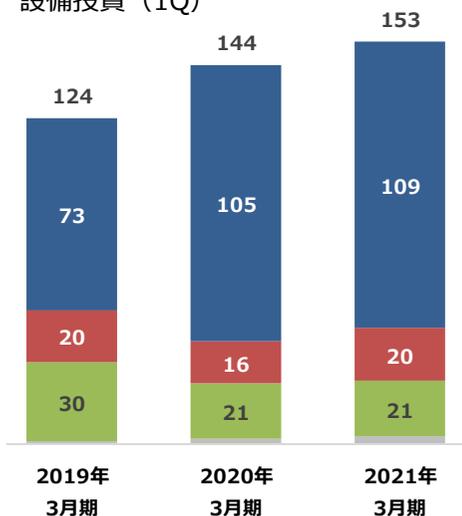
国内・海外別連結売上高

(単位：億円)

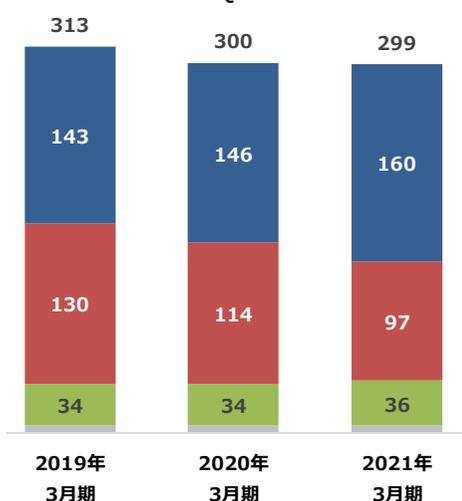
	2020年3月期 1Q		2021年3月期 1Q		対前年度	
	構成比(%)		構成比(%)			
日本	41.4%	2,214	44.5%	2,029	-185	(-8.4%)
米州	18.5%	992	17.2%	784	-208	(-21.0%)
欧州	12.8%	688	10.8%	496	-192	(-27.9%)
内、中国	12.8%	687	15.0%	684	-3	(-0.5%)
アジア他	27.3%	1,459	27.5%	1,254	-205	(-14.1%)
海外	58.6%	3,139	55.5%	2,534	-605	(-19.3%)
合計	100.0%	5,353	100.0%	4,563	-790	(-14.8%)

設備投資、減価償却費

設備投資 (1Q)



減価償却費 (1Q)



(単位：億円)

年度	1Q			通期		
	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期(予想)
ヘルスケア&マテリアルズ	73	105	109	505	582	
ドキュメント	20	16	20	117	134	
イメージング	30	21	21	106	125	
コーポレート	1	2	3	26	16	
設備投資 ※	124	144	153	754	857	950
ヘルスケア&マテリアルズ	143	146	160	631	639	
ドキュメント	130	114	97	501	418	
イメージング	34	34	36	141	146	
コーポレート	6	6	6	26	24	
減価償却費	313	300	299	1,299	1,227	1,350
有形固定資産の減価償却費 ※	167	163	165	709	686	

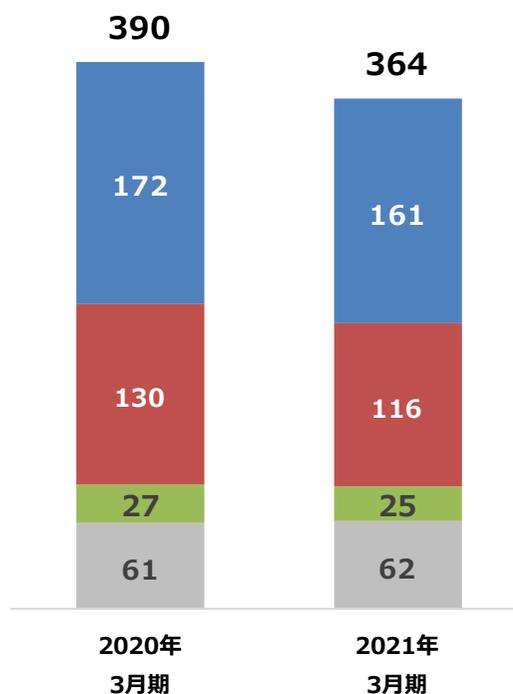
- ヘルスケア&マテリアルズ ソリューション
- ドキュメント ソリューション
- イメージング ソリューション
- コーポレート

※ ドキュメント ソリューション部門等のレンタル資産を除く。

研究開発費、販売費及び一般管理費

(単位：億円)

研究開発費 (1Q)



- ヘルスケア&マテリアルズソリューション
- ドキュメントソリューション
- イメージングソリューション
- コーポレート

年度	1Q		通期	
	2020年 3月期	2021年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期 (予想)
ヘルスケア&マテリアルズ ドキュメント イメージング コーポレート	172 130 27 61	161 116 25 62	695 507 101 276	
研究開発費	390	364	1,579	1,500
<売上高比>	7.3%	8.0%	6.8%	6.8%
販売費及び 一般管理費	1,523	1,306	6,100	
<売上高比>	28.5%	28.6%	26.3%	

為替、原材料価格、人員

為替

(単位：円)

	2020年3月期					2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期(予想)
米ドル	110	107	109	109	109	108	108
ユーロ	123	119	120	120	121	119	118

原材料価格 (平均)

(単位：千円/kg)

	2020年3月期					2021年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期(予想)
銀	53	57	60	61	57	55	61

人員

(単位：人)

	2019.6末	2019.9末	2019.12末	2020.3末	2020.6末
連結	72,358	72,842	73,092	73,906	73,569

パイプライン (2020年8月13日時点)

開発番号	薬効・適応症	剤形	地域	開発段階
T-705	抗新型コロナウイルス (COVID-19) 薬	経口	日本	Ph III
	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 治療薬		米国	Ph II
T-817MA	アルツハイマー型認知症治療薬	経口	日本	Ph III
			米国	Ph II
	欧州		Ph II	
	脳卒中後のリハビリテーション効果促進薬		日本	Ph II
T-4288	新規フルオロケトライド系抗菌薬	経口	日本	承認申請中
FF-10501	骨髄異形成症候群治療薬	経口	日本	Ph I
			米国	Ph II
FF-10502	進行・再発固形がん治療薬	注射	米国	Ph II
FF-21101	バイオ 進行・再発固形がん治療薬 (Armed抗体)	注射	米国	Ph I/ II a
			日本	Ph I
F-1311	前立腺がん診断薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II
FF-10101	急性骨髄性白血病治療薬	経口	米国	Ph I
F-1515	神経内分泌腫瘍治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph I / II
FF-10832	進行性固形がん治療薬 (ゲムシタビンリポソーム)	注射	米国	Ph I
FF-10850	進行性固形がん治療薬 (トポテカンリポソーム)	注射	米国	Ph I
F-1614	難治性褐色細胞腫治療薬 (放射性医薬品)	注射	日本	Ph II

参考情報

富士フィルムホールディングス 株主・投資家情報

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors.html>

富士フィルムホールディングス 統合報告書2019

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials/integrated-report.html>

IR資料室

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/ir-materials.html>

富士フィルムってどんな会社？

<https://ir.fujifilm.com/ja/investors/individual.html>

グローバルブランディングキャンペーン「NEVER STOP」

<https://brand.fujifilm.com/neverstop/jp>

新型コロナウイルス感染症への取り組み

<https://brand.fujifilm.com/covid19/jp/>

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フィルムは、生み出しつづけます。

人々の心が躍る革新的な「技術」「製品」「サービス」を。

明日のビジネスや生活の可能性を拡げるチカラになるために。

富士フィルム ホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション部

<https://holdings.fujifilm.com/ja>